

DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区
大東ロータリークラブ

- 事務所
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10
ポップタウン住道本館4階
TEL:072-875-1200
FAX:072-875-0590
E-mail:office@daito-rc.org
http://www.daito-rc.org/
- 例会
毎週火曜日 12時30分~1時30分
〒574-0076 大東市曙町4-6
大東市民会館 4階「大会議室」
TEL:072-871-0001

◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



創立 1967年12月26日

- 会長 小川 芳男
- 幹事 大矢 克巳
- 会報委員長 中 恒夫

大東ロータリー会長テーマ

「輝かしい伝統を心に・変革を！」

2015年~2016年度
国際ロータリーのテーマ

世界へのプレゼントになろう

国際ロータリー会長
K. R. ラビンドラン

平成27年8月25日

No.2304

H27.8.18 (No.2303の例会記録)

今週の卓話 (8月25日)

「会員増強月間にちなんで」
池田くれはRC 直前会長 田中 隆弥氏
担当 会員増強委員会 藤本 和俊 委員長

次週の予定 (9月1日)

「スマートHEMSについて」
パナソニック(株) 講師 鈴木 快幸 氏
副長 宇野 史晃 氏
担当 中 恒夫 会員

先週の例会報告

◆ 出席報告 (8月18日分)

会員数 41名 出席数 34名 欠席者 2名
特定免除 5名 その他免除 0名
出席率 94.44%

前々回7月28日分

ホームクラブの出席者 34名 94.44%
メイクアップの結果 36名
特定免除4名 その他免除 1名
欠席者 0名 修正出席率 100.00%

ゲスト

大東スポーツ少年団野球部 会長 中村 重一氏
事務局 竹田 勉氏

ロータリーソング

「手に手つないで」「四つのテスト体操」

ニコニコ箱

後面に記載





こんにちは、お盆は、如何お過ごしになられたでしょうか？

今年の異常高温は、新聞テレビで報道されていますように、沢山の入院患者を作り、そして沢山の命を奪いました。ちょっとした油断が、その境界線を越えさせた場合も結構あったようです。



アルコールもその一つで普段の摂取量よりうんと少ない量で、急激な血圧の低下により意識レベルの低下をきたし救急搬送されるという例もありました。この例は、点滴により帰されていますが、転倒の際の打撲が、結構強く、打撲痛を多くの場所に持っておられました。

向精神薬・睡眠薬や安定剤を常用されておられる方は、服薬の指示量を守って頂くようお願い致します。脱力感や反対に筋肉の引き攣れが起こりやすくなります。

種類によりますが、血圧のお薬やむくみのお薬を飲まれておられる方は、脱水症状になるリスクは

高くなりますので、十分な注意をお願い致します。

大東ロータリークラブの自慢話をひとつ。

1983-1984の事業ですから32年前の事ですが、シックス・オクロック・コールとって町内放送のスピーカーを使って自動的に6時になると小学生に帰宅を促す放送をする機材を大東市に寄贈しています。意義ある業績賞を受賞しています。そして今も、昨日も今日も放送は、されています。

みなさん、お聞きになられていると思いますが、大東ロータリークラブの事業であることをご存じない方がだんだん増えてきているようです。

大東ロータリークラブの自慢話をひとつです。





幹事報告

<理事会報告>

【議題】

- 1. 秋の家族会について（親睦活動委員）
10月6～7日、長崎方面承認
- 2. 野球大会について（青少年奉仕委員会）
10万円 本日例会時 贈呈承認
- 3. ネパール支援事業（案）について（国際奉仕委員会）
ニコニコ予備より10万円 支援と会員皆様より募金を募る
.承認
- 4. 例会場 バナースタンド購入について
老朽化にともない3本購入承認
- 5. 松原会員病氣療養につき8月4日も免除承認

【報告事項】

2014～2015年度の決算報告がありました。
8/11例会休会に伴い、8/10（月）～14（金）事務局が休み

新会員推薦者の認証

会員増強に積極的に協力したことへの感謝の意として、特別な認証ピンとブルーの裏当てが佐藤会員へ贈られました。





委員会報告

◎ニコニコ箱委員会

- ・結婚記念日 自祝
- ・入会記念日 自祝
- ・入会記念日 自祝
- ・誕生日 自祝
- ・例会出席ありがとうございます
- ・例会出席ありがとうございます
- ・軍艦島に上陸して来ました
- ・情報集会欠席申し訳ございません
- ・卓話をさせていただきます 感謝
- ・式内社（ｼｷﾅｲｼﾔ）須波麻神社にとって記念する日になりました 感謝
- ・中野隆二君 先日はありがとうございました 感謝
- ・長野県に桐蔭高校ラグビーの試合を見に行ってきました
- ・下見！！ 会長、幹事お世話になりました
ありがとうございます 感謝
- ・大東エレクト 大変お世話になりました 感謝
- ・インターアクト海外研修 in 台湾 空門地区副委員長大変お疲れ様でした
佐藤会員、木村会員、中野隆二会員お世話になりました 感謝
- ・8/4～7日インターアクトクラブ海外研修で台湾へ行ってきました
小川会長、大矢幹事お見送りありがとうございました
また同行頂きましたメンバーの皆様ありがとうございました 感謝
- ・インターアクトクラブ海外研修にて、御世話になりありがとうございました
本日もニコニコ箱への御協力ありがとうございました 感謝

中野 隆二 委員長

高島 登 君

岡本 日出士君

藤本 和俊 君

吉村 茂 君

小川 芳男 君

大矢 克巳 君

大東 弘 君

橋本 正幸 君

樋口 秀和 君

大西 寛治 君

中 恒夫 君

田川 和見 君

杉原 巨峰 君

木村 克己 君

東村 正剛 君

空門 満也 君

中野 隆二 君





◎インターアクト委員会

空門 満也 委員長

8月4日～7日 第2660地区インターアクトクラブ海外研修として、台湾の台北に行って参りました。あちらでは第3520地区に受け入れをして頂きまして、交流事業も無事遂行出来き、参加したインターアクターは国際感覚と奉仕の精神を学ぶことが出来たものと思います。

詳しくは来月の卓話におきまして、大阪桐蔭中学高等学校のインターアクターから卓話にて御報告の予定です。

また、小川会長、大矢幹事に於かれましては関西国際空港までお出向き頂き、結団式にも参加いただきまして誠にありがとうございました。

また、台湾まで御同行いただきました会員の皆様にも厚く御礼申しあげまして御報告とさせていただきます。



◎青少年奉仕委員会 東村 正剛 委員長

9月6日(日)は少年野球大会の開会式、また、22日(火・祝)には閉会式がございます。会員皆様、ご参加の程よろしく申し上げます。

<開会式>

日時：9月6日(日)

開始 9:00～

場所：大東公園

<閉会式>

日時：9月22日(火・祝)

開始 14:30～

場所：大東公園





◎国際奉仕・世界社会奉仕委員会

中野 秀一 委員長

ネパール大地震被災地域のこどもを対象に、「夢とやすらぎを与える日本古来の遊び」（折り紙・紙風船・竹とんぼ など）を通じて、10月15日からネパール・カトマンズにて現地の子供たちと心の交流を図ります。

又、子供たちに学習する喜びを与えるために文房具の寄贈を行うと共に、日本の中学生からの激励の絵葉書なども併せて寄贈し、ネパールの子供たちから日本の子供たちへ感謝の気持ちを伝えるメッセージを持ち帰ります。

今回の事業は、大東ロータリークラブが他団体と連携して国際支援事業を行うことにより、スケールメリットを活かした活動が行われ、両国民の国際貢献の重要性に対する意識の向上につなげていきます。又、事業終了後においては更なる国際協力活動への意識付けを行うためにも、大東ロータリークラブの活動を大東市報やホームページ、ロータリーの友へ寄稿するなど、広報委員会・雑誌委員会の協力をいただき広くPRします。メンバーの皆様におかれましては、本事業の趣旨にご理解を頂き、義捐金のご協力をお願い致します



◎親睦活動委員会

杉原 巨峰 委員長

秋の家族会について

日時 10月6日（火）～7日（水）の1泊2日

行き先 長崎方面

長崎市街観光、ハウステンボス観光、他

- ・長崎市街ー今年7月に明治の産業革命遺産としてユネスコ世界遺産に多数登録された今話題の町です！！
- ・ハウステンボスー世界フラワーガーデンショー2015
(開催期間中 10/3 (木)～19 (月))
ダリアフェア

会員の皆様の多数のご参加、お待ちしております。宜しく願い申し上げます。





「 クラブ奉仕部門の運営について 」

クラブ奉仕委員会 樋口 秀和 委員長



1 「ロータリーとは」 ロータリーの定義
(A Definition of Rotary)

ロータリーは人道的奉仕を行い、あらゆる職業において、高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目的とした事業及び専門的職務に携わる指導者が世界的に結びあった団体である。

2 「ロータリーの目的」 (The Object of Rotary)」

ロータリーには「有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成する」というただ一つの目的がある。

この崇高な目的を達成するために、特に鼓吹、育成すべき四つの分野が定められている。

1. 奉仕の機会として知り合いを広めること
2. 事業及び専門職務の道徳的水準を高めることあらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること、そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること
3. ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活及び社会生活に、常に奉仕の理想を適用すること
4. 奉仕の理想に結ばれた事業と専門職務に携わる人の、世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること

3 ロータリーの活動の基本は、優秀な職業人であるロータリアンが、毎週一回 例会に出席して、ロータリーの哲学である奉仕を学び、そしてそれを通じてお互いに親睦を深め、奉仕の原点であるロータリアンが職業奉仕の活動をさらに充実していけるようになる。

その上に社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の奉仕活動をも充実発展させていくことである。





4 ロータリーの奉仕の哲学は、単なる理念の提唱でなく実践の哲学であり、この哲学を実践する対象が社会環境や国際環境の変化により、この 100 年の間で大きく変化しています。そのため、ロータリーの奉仕の哲学の理念を守って、この奉仕活動の対象の変化に対応した奉仕活動を実践していく必要がある。

歴史に見れば、ロータリークラブとしての実践を伴わないロータリーの理念に飽き足らず、クラブとしての金銭的奉仕や身体的奉仕の実践をも積極的にすべきであるとする実践派と理念派がきびしく対立するようになった。ロータリーは RI と財団に分けて金銭による奉仕は財団が行うようになった。現在は財団が行う奉仕活動に限界がでてきたので FVP により各ロータリークラブが財団の資金の一部を使って奉仕活動をするようになった。

奉仕対象の環境変化等に伴い、現在のロータリーの奉仕活動が単独の活動では、効果的な結果を実現することが困難になってきている。そのために、ロータリアン等がお互いに連携して、機能的に活動すべきであることが強調されて、クラブで戦略計画を立て、ロータリーの理念と実績の調和を保った奉仕活動ができるようにすることが重要になっている。

しかし、ロータリーの奉仕活動の実践は職業奉仕での個人奉仕が原則であって、クラブが行う奉仕活動は会員の奉仕活動の実践がより効果的になるための例示と認識すべきである。

5 (C.L.P クラブ管理運営委員会) として位置づけされているクラブ奉仕委員会は、当クラブの効果的な運営のために活動することで、クラブが効果的に運営されて、はじめて職業を通じて地域社会に奉仕し、会員も維持しクラブや地区及び RI のリーダーとなる会員を育成することができる。

クラブ奉仕は、ロータリーの第一奉仕部門である。

ロータリアンがクラブを円滑に機能させるために次のようなことを行うことを会員に求められている。

1. クラブ会合に出席すること
2. クラブの親睦に加わること
3. クラブのプログラムに参加すること
4. 委員になること
5. 理事を務めること
6. 会費を支払うこと
7. クラブ外の活動においてクラブを代表すること





6 クラブ奉仕委員会の役割は立派に社会において活躍されている職業人をロータリアンとしてロータリークラブに入会していただいた会員がさらに職業を通じて地域社会に奉仕することが効果的でより充実したものになるように、そして経営が継続できるようにクラブでの諸活動でもって支援することである。そして、さらに社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の諸活動も効果的に奉仕できるように支援することである。当クラブのクラブ奉仕委員会はクラブ奉仕委員会委員長とクラブ奉仕の特定分野を担当する13の委員会の委員長によって構成されている。

小川会長の方針を行動に移し、達成させるためには次の項目が重要と考える。

1. 会員増強 クラブを維持するためには、新会員の補充が重要であり、会員増強は奉仕活動推進にとっても大切である。
2. 広報 クラブ内のロータリアンへの広報及び対外的な広報が大切である。最も大事な広報はロータリアン一人一人が自らロータリーを地域社会に正しく伝えることである。
3. 出席 毎週の例会に会員が出席して、お互いに胸襟を開いて親交を深め奉仕活動に関する情報を語り合う大切な機会である。
4. 卓話 卓話者が自己の職業を通じて地域社会に奉仕している専門的な課題や事業に対する取り組みなど会員にとって知識や教養を高め、情操を豊かにするようなテーマを選ぶことが望まれる。

7 C.L.P は、クラブの組織と運営の強化のために各クラブへ推奨されている。この C.L.P の最大の目的は、クラブを長期的に如何に発展させ、活性化を図って行くかということにある。

効果的なクラブ管理の枠組みを提供することによりロータリークラブの強化を図ることである。

1. 会員基盤を維持、拡大をはかる
2. 地元地域社会ならびに他の国々の地域社会のニーズを取り上げたプロジェクトを実施し成功させる
3. 財政的な貢献およびプログラムへの参加を通じて、ロータリー財団を支援する
4. クラブの枠を超えて、ロータリーにおいて奉仕できるリーダーを育成する

C.L.P はクラブに推奨することにより、クラブの奉仕部門はクラブ管理運営部門とも称されるようになり、クラブ奉仕部門の果たすべき役割が明確になった。

